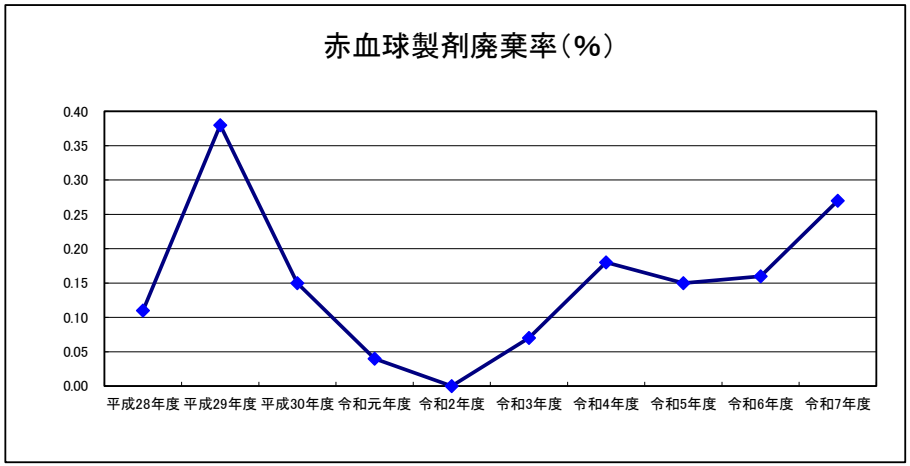
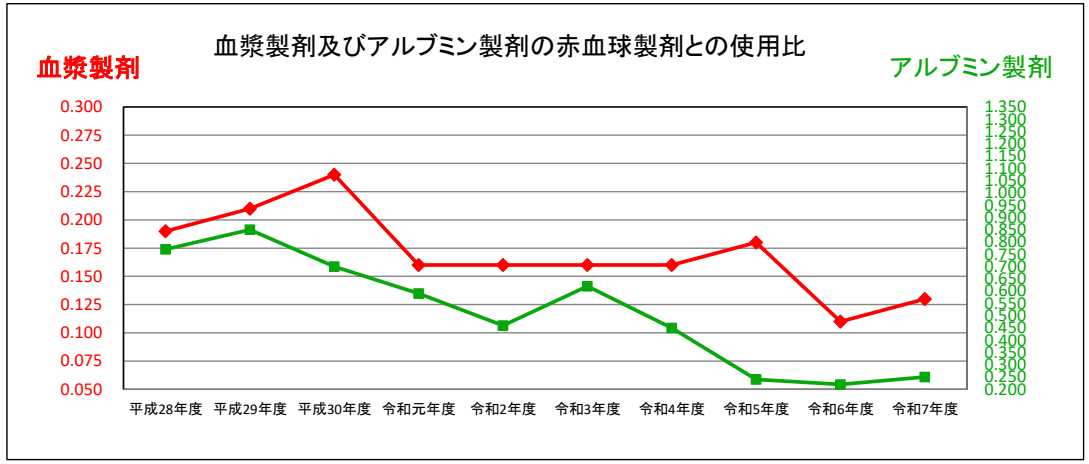
表15　血液製剤適正使用の状況　　（単位：%、円）

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
赤血球製剤廃棄率（%）	6／5,340：0.11	20/5285：0.38	8/5289：0.15	2/5,169：0.04	0/5,116：0	4/5,357：0.07	10/5437：0.18	8/5487：0.15	8/5148：0.16	14/5208：0.27
総血液製剤廃棄金額（円）	414,085	364,607	328,627	22,671	85,734	109,552	536,024	164,138	276,650	505,916
血漿製剤の赤血球製剤との使用比率	1058/5,707：0.19	1096/5277：0.21	1,178/4,908：0.24	880/5,507：0.16	828/5,272：0.16	574/5,643：0.16	926/5735：0.16	1048/5799：0.18	598/5412：0.11	736/5458：0.13
アルブミン製剤の赤血球製剤との使用比率	(13266/3)／5,707：0.77	(13479/3)／5,277：0.85	(10473/3)／4908：0.7	(9,810/3)/5,507：0.59	(7,122/3)/5,272：0.46	(10,518/3)/5,643：0.62	(9864/3)/5735：0.45	(4173/3)/5799：0.24	(3528/3)/5412：0.22	(4163/3)/5458：0.25





当院値の定義・計算方法

〔赤血球製剤廃棄率〕 分子：赤血球血製剤廃棄量（単位）、分母：赤血球血製剤購入量（単位）

〔血漿製剤の赤血球製剤との使用比率〕

分子：血漿製剤使用量（単位）、分母：赤血球血製剤使用量（赤血球血製剤使用量＋自己血使用量）（単位）

〔アルブミン製剤の赤血球製剤との使用比率〕

分子：アルブミン製剤使用量（単位）、分母：赤血球血製剤使用量（赤血球血製剤使用量＋自己血使用量）（単位）